



かじき

広報

全ご家庭に、もれなく配布

第178号 (特集)

46.1.1 発行

発行 鹿児島県始良郡
加治木町役場

編集 総務課文書係

印刷 吉屋印刷所

新年

おめでとうございます

皆さま、お元気で越年され、

よいお正月を、お迎えになられた

ことと存じ、心からおよろこび申

し上げます。

各ご家庭でも、新しい一年間の

ご計画をお立てになり、それぞれ

の新しい目標に向かって、初日と
ともに輝かしい一年の第一歩を踏
み出されたことと存じます。

ことし一年を、皆さまとともに
わたくしたちの郷土、加治木町を
よく育て、さらに飛躍発展する年
としたいものです。



荷揚げ中の鋼鉄船……加治木港付近で

□ メ モ

人口……18.728

男……8.770

女……9.958

世帯……5.698

(12月1日現在)

地域集団
自動電話

六六九台が開通

「モシモシ」便利になりました

町民待望の地域集団自動電話の
工事が完了し、昨年の十一月二十
五日午後一時から、いっせいに開
通しました。どのお宅でも、さ
っそく知人や故郷を離れて就職し
ている、こどもさんたちにダイヤ
ルして開通を知らせるなどして、
喜びにはずむ声が夜おそくまで続
いたことでしょう。

開通式は、加治木中の屋体で行
なわれ、地域集団自動電話の關係
者（加入者六百六十九戸）や開通
本部關係（加治木電報電話局長ほ
か）來賓など、七百人をこす人た
ちが参加しました。

午後一時、開通本部長の荻野加
治木電報電話局長によって指令ボ
タンが押され、開通が知らされる
と、会場はこれまでの緊張もほぐ
れ、喜びの拍手がわきました。
つづいて曾木町長が、開通の記
念通話を県の山口総務部長と行な
いました。このあと大阪府茨木市
の吉野工業大阪工場と会場を結ん
で、就職者との「ふるさと電話」
が行なわれ、会場いっばいに聞こ
える親と子の通話に、ソッと目を
うるおす人も見うけられ、また鹿
児島弁も飛び出しているユーモラス
な通話に、会場が笑いでわくなど
なごやかな「ふるさと電話」でし
た。

この地域集団自動電話の開通に
よって、これまで千四百三台あつ
た町内の電話加入数は、二千台を
こえて二千七十二台となり、上場
地区では二軒に一台電話があるこ
とになり大変便利になりました。
地域集団自動電話は、電話局と
は別に自動式の交換設備が取付け
られています。本町の場合、小山
田と西別府にそれぞれ一か所づつ
無人交換機が設けてあります。

この電話は、一本の電話線を五
軒ないし十軒あまりで共同して利
用することになります。使つて
いるときは、ほかの人に話しが聞
こえないよう秘話式になっていま
す。

一軒が使用中のときは、ほかの
人は、しばらく待つてから使用す
ることになります。

線は同じでも、電話番号は電話
ごとに別々の番号がきますし、
呼出しのベルは、かかってくる家
にだけ鳴ることになっています。

共同で使う電話です。長話しは
お互い迷惑をします。要領よく簡
単に通話をすませましょう。また
受話機が正しく、かかっている
と、話し中の状態になり、これも
ほかの家に迷惑をかけます。電話
ご協力ください。

電話の使用料

毎月の電話の使用料については
さきほどの説明会で、お知らせし
たとおり、加入者全戸、農協貯金
から二か月ごとに振替えることに
なっています。

貯金残がなくて振替えができな
いこと、ということのないように、
ご協力ください。



▲会場と大阪を結
んで「ふるさと
電話」がはずむ



曾木町長が県
の山口総務部
長に記念通話

人権侵害でお困りのかた
人権擁護委員にご相談を
あなた自身、または、あなたの
まわりに人権侵害で困っている人
はいませんか。

ちの真の相談相手として、自宅でも
ご相談に応じています。当町の
人権擁護委員はつきのかたです。
どうぞ気軽に相談ください。
町内仮屋町二六九（柳田）
日野 良兼

農業者年金制度

1月からスタート

農家の人たちの
老後の生活を保障
することによって

農業経営の規模拡
大と、農業経営者
の若返りをはかる
ことができるとい
う趣旨で、農業者
年金基金が十月一
日に設けられ、い
よいよ一月から保
険料の納入がはじ
まります。

□加入の対象者

この年金制度の

□ 明るい農村 豊かな老後

加入対象となる人は、国民年金の
被保険者であつて昭和四十六年一
月一日現在で五十五歳未満である
こと。しかも農地等の面積が五十
アール以上の農業を営んでいる
人となっています。

また、経営面積が三十アール以
上の農業経営主は、申し出によっ
て加入することが、できるように
なっています。

□保険料の額

つぎに保険料の額ですが、これ

□給付の種類

は月額七百五十円です。国民年金
の保険料とは別に支払い、かりに
夫婦二人で夫が農業者年金に加入
しますと、保険料は国民年金の保
険料とあわせて毎月二千元にな
ります。

▽経営移譲年金
農業者年金が基金や後継者など

新年のごあいさつ

町長 曾 木 隆 輝

つつしんで新年のお祝詞を申
し上げます。

人間の生きがいは、昨日より
も今日、今日よりも明日により
多くのしあわせを求めて行くこ
とに、あると信じます。

昭和四十五年を振り返って、
世界中あちこちで血なまぐさい
嵐が吹きまわっていましたし、
日本でも戦争はなかったとはい
え、いやな出来事も、いくつも
ありました。

みなさんの一年は平凡だった
とおっしゃるかたもおありでし
ょうし、また楽しかったこと、

悲しかったことなど、それぞれ思
い出を残されたに相違ありません
それにしても、お健かにご越年な
されたことをおよろこび申し上げ
ます。

本年こそは、一層幸せでありま
すようにとお祈り申し上げます。
おとなはおとなりに、若者は若
いなりに、悔いのない歳であれか
しと、希望をかけて元日を迎える
ことが、新年の意義です。

それでも今日の世の中は、なか
なか計算や計画どおりに行かぬこ
とを私たちは覚悟せねばなりません
まい。農業はじめ第一次産業も、

表 彰

□厚生大臣表彰

諏訪の丸目長年さん

町内諏訪の丸目長年さん(72)は、
東京で行なわれた狂犬病予防
法二十周年記念式典に、県下から
ただひとり招かれ、同氏の狂犬病
予防に対する努力と功績に対して
厚生大臣から感謝状と、記念の金
盃が贈られました。

□端山に感謝状

国民年金関係表彰

昨年末、鹿児島市の医師会館で
国民年金功労者の表彰式が行なわ
れ、本町からは端山納付組合が、
表彰をうけました。

□県知事の感謝状

端山納付組合代表 高田精二

□社会保険庁長官の感謝状

加治木町役場(事務関係)

□神田課長も表彰

日赤の全国大会で

東京の日比谷公会堂で開かれた
日本赤十字社事務担当者の全国大
会で、当町の神田福祉課長が、県
の代表として表彰をうけました。

□末永課長ら表彰

県税関係表彰式

加治木財務事務所では、管内の
県税関係の表彰式を行ない、各市
町の優良団体を表彰しました。
この席上、本町役場の末永税務
課長が優良税務職員として、ただ
ひとり個人表彰をうけました。

「広報かじき」入賞

県広報協会が行なった昭和四十
五年度の広報コンクールに出品し
ていた「広報かじき」と「広報写
真」が入賞し、このほど指宿市で
開かれた県広報研修大会の席上で
県知事から表彰をうけました。

農業者年金に加入しましょう □

青少年を守る運動

就職者に

“愛の便り”を

年末年始は、正月などの行事は冬季休暇によって、職場や学校からの解放感から、青少年の日常生活が、ともすると不規則になりが

ちです。一方、家庭や社会においても、とかく青少年に対する配慮が欠けることが多いことです。町青少年問題協議会では規則正しい日常生活と、明るい家庭をつくることも、めぐまれないことにも、暖かい愛情と理解の手をさし、すべての青少年が明るく、たくましく、うるわしく育つよう、地域ぐるみで、この運動を推し進めるよう、町民に呼びかけています。

運動期間は年末年始の十二月十五日から一月十五日までの一か月と定めています。

□明るい家庭づくり

○年末年始の多忙な時期でありますが、行事をとおして親子の対話ができるようにする。
○つとめて親子の話し合いの機会をつくり、新年の生活設計を話



じっくり腰をすえて作品の鑑賞

し合う

○家庭をはなれて職場にいる青少年に“愛の便り”を送ろう。
各世帯に配布される「広報かじき」を読み終わったら、こどもに送ってやりましょう。

□青少年の非行防止

○地域ぐるみで補導活動を強め、非行の早期発見、早期補導をす

□としも好成绩

県理科実験観察記録展

県教育委員会と、県理科教育研究会の主催による「理科研究実験と観察記録展」には例年、町内の学校から出品され、好成绩をおさめています。としも次の資料が入賞しました。このすばらしい

るとともに生活指導を通じ、青少年の非行防止につとめよう。
○よそのこにも目を向け、声をかけるようにしましょう。
□めぐまれない
青少年に愛の手を
○めぐまれない青少年の境遇を理解し、励ましや愛の手をさしなべよう。

一月十一日 消防出ぞめ式

「消防出ぞめ式」は消防団が新年最初の演習を行なう式です。
この日はパレード、いっせいで放水、消防団の士気高揚と一般住民に対する消防団活動のPRをねらいとして実施されます。

○日時 一月十一日(月) 午前九時市中パレード 午前十時から式典

○式場 加治木高校グラウンド

「ほうせんか、ひまわり」 錦江小一年 提 純誠

「工作」にしごこなおみ(錦一) 商工会長賞

「あさがおと、ゆうがおの かんさつ」 錦江小一年 提 純誠

「絵画」大野妙子(錦江六年) 書道山口信一(加中三年) 農協長賞

「習字」柳川宏太(加中三年) (絵画)寺師幸一(加中一年) 教育長賞

「習字」石山けい子(柁城五年) 南日本書道会賞

「習字」枝元朗(加中三年) (デザイン)山下博子(柁六年) 議長賞

「書道」南原明美(竜中一年) 南日本新聞社賞

「習字」上園純保(加中三年)

「彫刻」室屋あけみ(加中一年) (書道)上園伸隆(柁城六年)

水準の高い作品

第十二回町美術展

第十二回町美術展は、十一月十四日から十六日までの三日間、柁城小講堂で開かれ、児童生徒一般など、あわせて九百点ちかい作品が、会場いっぱい展示されました。

児童生徒の作品について「としの作品は、全体的に県下どこに出しても遜色のない、すぐれた水

一日に一度は親子の対話を

□ まちの話題



班別対抗のつなぎ (須崎)

はずんだ運動会

岩原、須崎、吉原の三部落

昨年の十一月三日に岩原、須崎十五日に吉原と、三部落の運動会がそれぞれ行なわれました。

どの部落も、お年寄りから赤ちゃんで一家総出の運動会で、競技の内容もみんなが気やすく出場して楽しめるように気を配ってあり、また応援も身近な人たちだけに、力も入り、どの会場も終日にぎわいました。

岩原は部落有の児童公園で行ない、ことして六回目。須崎は療養所のグラウンドで行ない、ことして三回目です。

とくに吉原部落は、婦人会が中心となってこしから始めたもの

各投票所の

入場一番乗り

町長選挙も終え、投票率などについては、前号でお知らせしたとおり、前回の率を上回る好成績となりました。みなさんが、町政に大きな関心を持たれた結果といえましょう。とくに婦人層の投票率が男性層の率を上回ったことが、注目されます。

ところで、選挙のたびに一番乗りの人が話題となるものです。そこで各投票所の一歩乗りの人を、次に掲載しました。

- (投票区、氏名、部落の順序)
- ① 徳寄武男 (吉原)
 - ② 瀬戸口利末 (小陣)
 - ③ 立元吉之助 (南沙入)
 - ④ 堀之内数雄 (新中)
 - ⑤ 西森武男 (提水流)
 - ⑥ 竹内辰男 (西ヒナバ)
 - ⑦ 小宮路 東 (辺川下)
 - ⑧ 石野富男 (石野)
 - ⑨ 松葉瀬文夫 (中郷)
 - ⑩ 藤田フジエ (麓)
 - (11) 梅木平次 (中野)

小陣班が完勝

自衛消防班の操法大会

中央分団と同団消防後援会が毎年行なう、恒例の自衛消防班、消防操法競技大会は、昨年末に男子十六チーム、女子九チームが参加して仮屋馬場(加高校前)で行なわれました。

男女各チームとも初期消火としての効果を十分に活かすよう、日ごろの訓練を十二分に発揮して機敏に確実に寸秒を競いました。審査の結果、小陣班が男女、総合で、三部門とも優勝しました。

- 成績は、つぎのとおりです。おめでとうございます。今後のご精進を期待いたします。
- ▽男子の部
 - ①小陣A ②柳田 ③蒲生田
 - ▽女子の部
 - ①小陣 ②端山A ③垂ノ口
 - ▽総合
 - ①小陣 ②端山 ③垂ノ口
 - ▽個人賞(男子)
 - 新道/庄村信行 柳田/大迫忠義 港町/別府正入
 - ▽個人賞(女子)
 - 新道/川添信子 小陣/水流通子 小陣/上園勝子

あれこれ □

猟友会がこしも 獲物を老人に贈る



加治木猟友会(会長岩沢光男)では、競猟会であつた獲物(キジウサギ、ハトなど)四十九点を町内の八十八歳以上のお年寄りにプレゼントしました。

競猟会では四十人の会員が参加して、これらの獲物を射止めたもので、年末に贈られるこのお年寄りへのプレゼントも、ことして三年目ということですが。

おもわぬ獲物のプレゼントを手にしたお年寄りは「まこと、ありがたいことです。これで元気で年が越せます……」と、何時も喜びをもらっていました。よかったですね。

図書への寄贈

萩原の西村さんから

十一月二十日、町内萩原の西村律子さんから図書のご寄贈がありましたのでご利用ください。○児童図書 十六冊 ありがとうございます。

一月の納税

町民税

(第四期)

肉用牛の飼養と 管理の技術 (その2)

あぶない 消し忘れ 切り忘れ (火の用心)

前号(一七五号)では①は乳中の子牛の飼いや②エサの与え方③去勢などについて掲載しましたが本号では肥育について、まとめてみました。

本県における肥育の型は、若齢肥育が急速に進んでいますが、本町においても肥育専門の型が現われつつあります。

い牛)を選ぶ。

○日齢体重以上(例えば二百日で二百キロ、二百四十日で二百四十キロ)の牛であること。

○体高が標準に達したものであること(少々肢長でもよい)

○肉質は、極端にいうと濃厚飼料の給与量で決まる、といわれるぐらいなので、質は普通程度以上のものとする。

○病気にくじ下痢などに注意すること。

▼若齢肥育のねらい

- ▽多頭化しやすい
- ▽技術的にやりやすい
- ▽牛の発育を利用して増体させる
- ▽肉質(脂肪交雑)
- ▽体重五百五十キロ以上とし、一日〇・九キロの増体を図る

▼飼料給与

濃厚飼料の多給方式が望ましい

(増体、肉質の両面から)といわれ、また技術の単純化を図るために試験場では、次の方式を採用して好成绩を上げています。

飼料給与量は、あくまでも標準であるので、これ以上、食い込む牛は胃腸障害を起こさない程度で増量することです。

脂肪色については、黄色になるのを防ぐため肥育末期(出荷前)三、四か月は青草や大豆、大豆かす、米ぬか類を与えない方がよいといわれています。

随 想

花いっぱい運動を!

曾 木 隆 輝

あわたたしい十一月なかばの東京に二日間滞在した第一日は運輸省、郵政省、農林省それに衆参両議院会館を歴訪して、本町当面の諸懸案について陳情と交渉で過ごした。第二日は、全国共済会館で行なわれた港湾予算獲得大会に出席のあと、関係方面への陳情と本県東京事務所へ、町の来年度予算のお願いに終始した。

冬の日、足早に暮れるうやうやしくともスモッグ警報は出っばなしで、陽ざしなど全然ない。一日中、深い霧の中にとざされ

て重苦しい。たった一日でワイシャツの袖も襟もまっ黒くなる。外はコートが必要でも、どこの事務所へ行っても室は暖房で汗ばむ汗と埃りで顔も手もよごれる。宿舎に帰っても夜どおし自動車の騒音で寝つかれない。

国会では公害防止関係の多くの法案が審議され、決定されてゆくしかし私は、こんな沢山の法律がつぎつぎに決まって、果していつこの大東京の空は澄み切って、排気ガスも騒音もない静かな美しい都となるのだろうかと思った。首相は経済発展より国民の福祉というなるほど、そのとおりだが、利潤

追求は人間の大きな欲望であり、その欲望は他人の迷惑など考える暇がないのが現実で、自己本位になり勝ちなのが動物の世界である人間もまた動物に外ならないことを思うと、ただ法律、罰則だけで他人への迷惑を規制することのむづかしさを考えざるを得ない。私はひととおり大急ぎで用件をすませ、会うべき人にも会い、話すべきことは話したので、一刻も早くこの息苦しい都を脱したいと三日目には羽田空港へかけた。鹿兒島へ直行の全日空の座席券の入手ができたので、まるで煙突の中にいるような東京の地を離れた。伊豆半島の上から紀伊半島の南をぬけて、太平洋の静かな海を眼下に見おろしながらウトウトしているうち、霧島の上空から錦江

湾上に出た。加治木の町並みも箱庭のようだ。山の緑や桜島、青い海が夕陽に映えてひととき美しい。

一時間半で空気の澄んだ静かな鹿兒島に帰ってきた。十三塚原の空港や縦貫道で、この故郷もいろいろうるさくなるであろう。それにしても公害のない町美しい町に発展させたいと、つくづく思うことだった。

さきごろ県の提唱で花いっぱい運動を、わたしたちの町でも進めることにした。表には街路樹も花壇も整え、官公署、学校も会社も個人のお家にも、また道ばたにも花を植えてもらい、美しい花のみどりの樹木の町にしたいとスモッグの街から帰るなり痛切に思った。

濃厚飼料量1.800kg 粗飼料量1.200kg (生草換算) (約 5.000kg)

期 間	1 期	2 期	3 期
給 与 量	(100日)	(100日)	(100日)
濃厚飼料1日量	5 Kg	6 Kg	7 Kg
期 間 合 計	500 Kg	600 Kg	700 Kg